

ことのいふかひ 四五八ノ一  
 ことのねにさへ 二四ノ一  
 ことのばさへに(移るひ) 二九二ノ一  
 ことのばさへに(枯れ) 二九四ノ二  
 ことのばさへや 四四〇ノ四  
 ことのはをさへ 四四一ノ四  
 ことばすがに 三五〇ノ四  
 ことばさくらく 三五六ノ二  
 ことをさくらくに 三三七ノ四  
 ことをばさらくに 三五二ノ三  
 こぬものゆゑに 二三八ノ三  
 このはがくれの 二四六ノ一  
 このはるだにも 四六三ノ二  
 このめもみえず 四七二ノ四  
 このもかのもに 二八四ノ三  
 このもやいかか 四四〇ノ二  
 このわたりには 二五五ノ五  
 こひしきことぞ 四〇六ノ一  
 こひしきこと(限) 四九七ノ三  
 こひしきこと(まさる) 三二二ノ七  
 こひしきこと(またも) 三二〇ノ四

四五八ノ一  
 二四ノ一  
 二九二ノ一  
 二九四ノ二  
 四四〇ノ四  
 四四一ノ四  
 三五〇ノ四  
 三五六ノ二  
 三三七ノ四  
 三五二ノ三  
 二三八ノ三  
 二四六ノ一  
 四六三ノ二  
 四七二ノ四  
 二八四ノ三  
 四四〇ノ二  
 二五五ノ五  
 四〇六ノ一  
 四九七ノ三  
 三二二ノ七  
 三二〇ノ四

こひしきにこそ 三五七ノ四  
 こひしきほどに 三八四ノ五  
 こひぞつもりて 三五五ノ一  
 こほりとければ 二九八ノ二  
 こむとしはるの 五〇四ノ三  
 こむやこじやの 四二七ノ四  
 こゆてふなのみ 四三三ノ一  
 こゆともこさむ 三九六ノ一  
 こゆなるなみに 三〇三ノ四  
 こよひかはらぬ 二七〇ノ二  
 こよひのしもに 二九七ノ三  
 こよひばよそに 二五五ノ三  
 こらむなげきの 四四三ノ五  
 こりともこりぬ 四三三ノ三  
 こりぬかなしと 三九七ノ三  
 こりぬこころを 三九七ノ二  
 これいまだりし 三九〇ノ二  
 これになすらふ 四五七ノ三  
 これやこのよを 四六三ノ三  
 これよりまさむ 四九三ノ五  
 こるものせきも 四四二ノ三

三五七ノ四  
 三八四ノ五  
 三五五ノ一  
 二九八ノ二  
 五〇四ノ三  
 四二七ノ四  
 四三三ノ一  
 三九六ノ一  
 三〇三ノ四  
 二七〇ノ二  
 二九七ノ三  
 二五五ノ三  
 四四三ノ五  
 四三三ノ三  
 三九七ノ三  
 三九七ノ二  
 三九〇ノ二  
 四五七ノ三  
 四六三ノ三  
 四九三ノ五  
 四四二ノ三

こゑにたてつつ 二七八ノ一  
 こゑになきいでて 三五五ノ二  
 こゑのあやをば 二六〇ノ二  
 こゑのうちにも 四四八ノ二  
 こゑはむかしの 四三九ノ一  
 こゑよりほかに 二四八ノ六  
 こゑをこひしみ 四三五ノ一  
 こゑをよそにも 三八五ノ四  
 こをおもふみちに 四二七ノ三

二七八ノ一  
 三五五ノ二  
 二六〇ノ二  
 四四八ノ二  
 四三九ノ一  
 二四八ノ六  
 四三五ノ一  
 三八五ノ四  
 四二七ノ三

サ

さきちるみれば 二九ノ一  
 さけるあきはぎ 二六七ノ一  
 さけるかきれも 二四一ノ二  
 さけるのべにぞ 二七三ノ五  
 さしぐむものは 三六四ノ一  
 さだめなきよの 四八五ノ六  
 さひづのやまの 四八三ノ一  
 さまざまいのる 三八八ノ六  
 さむくばそへて 四四一ノ四  
 さもたちやすき 四四六ノ四

二九ノ一  
 二六七ノ一  
 二四一ノ二  
 二七三ノ五  
 三六四ノ一  
 四八五ノ六  
 四八三ノ一  
 三八八ノ六  
 四四一ノ四  
 四四六ノ四

さやかにみえず 二四六ノ四  
 さらにかくべき 二七五ノ一

シ

しかたちならず 二六七ノ四  
 しぐれぞふゆの 二九一ノ三  
 しぐれとともに 二九二ノ六  
 しぐれにいろも 二九三ノ三  
 しぐれにのみも 二九二ノ四  
 しぐれのあめに 二七六ノ一  
 しげきなげきの 二四五ノ三  
 しげきみやまに 二四六ノ二  
 しげるにはとも 二九四ノ四  
 したにかよはむ 二九八ノ二〇  
 したにてなみは 三五二ノ四  
 したのこころに 三二七ノ四  
 したのもみちを 三六七ノ四  
 したばばかりも 四五九ノ一  
 したゆふひもの 三九三ノ三  
 しづめるかげぞ 四三七ノ一  
 しでのやまちに 五〇〇ノ四

しのびになくな 二四〇ノ四  
 しのびはつべき 三四四ノ五  
 しばしみづかへ 四三五ノ三  
 しひてくれども 三四三ノ一  
 しほなれたりと 四四二ノ五  
 しみづにみえし 三六一ノ三  
 しらくもとのみ 二三四ノ二  
 しらくもならぬ 四八九ノ二  
 しらじなひとを 四三二ノ五  
 しらすうつるふ 二三五ノ二  
 しらすがほにて 四〇四ノ一  
 しらつゆおもく 二六八ノ三  
 しらつゆとのみ 二六九ノ二  
 しらでぞをりし 四四七ノ三  
 しらぬやまちに 二九二ノ五  
 しられぬけきの 四八五ノ二  
 しられぬやまを 四四三ノ六  
 しるしるいかが 四二一ノ一  
 しるもしらぬも(うとから) 四八九ノ五  
 しるもしらぬも(逢坂) 四三三ノ五  
 しるくやならむ 二九七ノ一

二四〇ノ四  
 三四四ノ五  
 四三五ノ三  
 三四三ノ一  
 四四二ノ五  
 三六一ノ三  
 二三四ノ二  
 四八九ノ二  
 四三二ノ五  
 二三五ノ二  
 四〇四ノ一  
 二六八ノ三  
 二六九ノ二  
 四四七ノ三  
 二九二ノ五  
 四八五ノ二  
 四四三ノ六  
 四二一ノ一  
 四八九ノ五  
 四三三ノ五  
 二九七ノ一

ス

すぎにしきみを 二七四ノ四  
 すぎのかすをば 三二一ノ六  
 すぎゆくあきや 二八九ノ四  
 すぎゆくひをも 二九〇ノ一  
 すぎをたづねて 二九七ノ九  
 すぐすつきひも 二四九ノ五  
 すぐもたくひの 三五三ノ四  
 すぐるつきひも 二三七ノ五  
 すぐしによせし 三四八ノ四  
 すみかさだめぬ 三〇八ノ二

セ

せきにかはれる 四〇〇ノ三  
 せきのあなたぞ 四〇〇ノ一  
 せきのあなたば 三五七ノ二  
 せきのこなたは 三五七ノ一  
 せきのほかぞと 三六一ノ四  
 せきもとどめぬ 四〇〇ノ四

二七四ノ四  
 三二一ノ六  
 二八九ノ四  
 二九〇ノ一  
 二九七ノ九  
 二四九ノ五  
 三五三ノ四  
 二三七ノ五  
 三四八ノ四  
 三〇八ノ二

ソ

せすといふたれば 四三〇ノ二  
 そのなるかげを(たぐへ) 四七八ノ一  
 そのなるかげを(見ぬ) 三〇三ノ二  
 そのになみだを 五〇〇ノ一  
 そののしがらみ 四〇七ノ三  
 そののみるめも 二八五ノ四  
 そののみるめを 四四〇ノ一  
 そのひともなく 二五七ノ五  
 そのひもしらず 三六〇ノ四  
 そのひもしらぬ 二二六ノ一  
 そのもどかに 四二〇ノ三  
 そのもどりに 三三三ノ二  
 そのにつけてぞ 三五二ノ一  
 そののこほりは 二九七ノ一  
 そののみぬるる 三六四ノ二  
 そのでもみぢの 五〇二ノ二  
 そのでもみぢと 三六三ノ五  
 そのよりほかに 四七三ノ三  
 そのながらあかぬ 四二六ノ二

そのわたりこそ 四五六ノ四  
 そらなきしつる 三二ノ三  
 そらにこふるぞ 二五四ノ一  
 そらにこふるは 三二七ノ一  
 そらゆくくもの 四四九ノ四  
 そらよりなみの 三三三ノ五  
 それともみえず 二四ノ三

夕

たえせぬものは 四七ノ一  
 たえだえにては 四〇五ノ一  
 たえぬおもひの 三〇七ノ四  
 たえぬわかれと 四〇四ノ三  
 たえぬわかれと 二五五ノ二  
 たえまほいつか 三〇五ノ六  
 たかきなげきを 四四三ノ四  
 たがことのほに 二八七ノ一  
 たがためをしき 三七九ノ二  
 たぎつこころを 三七三ノ二  
 たぎつなみだに 二五八ノ一  
 たきのしらあわに 四九一ノ二

たそがれどきも 二三八ノ四  
 ただいまのまも 三二〇ノ七  
 ただかたとき 三五三ノ一  
 ただにやむべき 二三五ノ四  
 ただふたこゑも 二四五ノ六  
 ただめのまへに 四八三ノ三  
 ただわたりこぬ 二五七ノ七  
 たちいでてきみを 四〇一ノ二  
 たちかへりても 三四五ノ三  
 たちてくやしき 二八四ノ九  
 たちなかくしそ 二七二ノ五  
 たちぬふわざは 二五五ノ一  
 たちもかへらで 二二六ノ二  
 たちよりくとも 二三五ノ一  
 たちよりぬべく 三三〇ノ三  
 たちよるかたも 三三七ノ一  
 たちよるひとや 二七三ノ一  
 たちわたりつつ 三三八ノ三  
 たつしらなみの 三三五ノ一  
 たつたのやまの 二八一ノ六  
 たつたのやまは 二七七ノ四

たつたのやまを 二八〇ノ一  
 たつたのみして(きる夜) 三〇六ノ三  
 たつたのみして(やみぬ) 三〇五ノ四  
 たづねてこふる 三二八ノ一  
 たつらむなみの 三三三ノ二  
 たてぬきにこそ 二五八ノ三  
 たどるたどるぞ 四三九ノ一  
 たどるたどるも(歸り) 三六七ノ二  
 たどるたどるも(歸る) 三三三ノ四  
 たなばたつめは 二五六ノ三  
 たなばたつめも 二五六ノ二  
 たにのこころの 四四三ノ一  
 たのみはたえじと 四〇四ノ五  
 たのみかぎりぞ 四二七ノ三  
 たのみこころぞ 三三七ノ二  
 たのみしるしを 三三七ノ一  
 たのみしことの 四〇五ノ二  
 たのみしひとの 二二六ノ三  
 たのみしひとを 三三四ノ三  
 たびながらこそ 二八三ノ三  
 たびのころもに 四八八ノ三

たへぬはひとの 三七八ノ三  
 たまとみえてや 二六三ノ六  
 たまにぬきても 二六九ノ四  
 たまのしるしを 四九四ノ一  
 たまのなばかり 三〇八ノ四  
 たまもかへりて 四二八ノ三  
 たまもをさへや 三五四ノ一  
 たまやしけると 二六九ノ一  
 たまらぬあきの 二七二ノ四  
 たもとそほづの 二六二ノ二  
 たもとにとけぬ 三三三ノ三  
 たよりうれしき 四四八ノ二  
 たれかなこそ 四三三ノ四  
 たれかまさると 二四七ノ二  
 たれすみがまの 四六七ノ三  
 たれまつむしぞ 二五九ノ八  
 たれまつむしの 二七三ノ二  
 たれをたれとか 四六五ノ二  
 たれをまつむし 二五九ノ一〇  
 たれをわくとか 四五三ノ四

チ

ちかからぬげの 三五五ノ二  
 ちぎりしことや 四三九ノ三  
 ちぐさにおける 二七二ノ四  
 ちちのくさばの 二七九ノ三  
 ちとせのみをも 二八二ノ六  
 ちとせをかぬて 二三五ノ五  
 ちよにかばらぬ 二七七ノ二  
 ちよのあきにぞ 二八八ノ四  
 ちよのふるみち 四三〇ノ一  
 ちよまつかぜや 四九三ノ四  
 ちよもこもれる 四九五ノ三  
 ちよをならせる 二四七ノ四  
 ちりなばをしみ 二六七ノ三  
 ちりぬるほなの 二三八ノ三  
 ちりばらふまに 二四四ノ二  
 ちるきのもとに 二三三ノ一  
 ちることのはを 二九一ノ六  
 ちるにまどぼす 二二七ノ五  
 ちるもみぢばを 二八七ノ四

ツ

つきせぬものは 五〇二ノ一  
 つきにさへこそ 四二一ノ三  
 つきになくよぞ 二四二ノ一  
 つきのうへより 二八九ノ三  
 つきのかげこそ 二八六ノ三  
 つきのかつらも 二七二ノ三  
 つきのかつらも 二二二ノ四  
 つきのしもをや 二五二ノ四  
 つきのひかりは 二七三ノ三  
 つきをあはれと 四九五ノ四  
 つれとたのめる 三三四ノ一  
 つれにはまつの 四六九ノ三  
 つれよりもなほ 二二七ノ三  
 つひにあふみの 三九八ノ二  
 つまぎこるべき 四二二ノ四  
 つまごひすなる 四九九ノ二  
 つまなきときの 四六〇ノ三  
 つままつよひの 四九〇ノ四

つもりつもりて 二九八ノ三  
 つゆおきそふる 二六三ノ三  
 つゆけかるらむ 二六三ノ四  
 つゆけきたびに 四八二ノ一  
 つゆけきものと 二六四ノ一  
 つゆさへかかろ 三八五ノ五  
 つゆのいのちぞ(悲しかり) 三八二ノ四  
 つゆのいのちぞ(悲しかり) 四六四ノ一  
 つゆのやどりも 三三七ノ六  
 つゆはわがみの 二六五ノ六  
 つゆもなみだも 四九一ノ一  
 つゆやわけしと 三三三ノ四  
 つらきところの 三三九ノ二  
 つらきながらも 三六七ノ三  
 つらきひとよの 四八八ノ一  
 つらしときみを 四〇三ノ一  
 つらぬきとめぬ 二六八ノ七  
 つれなきひとに 三九九ノ二  
 つれなきひとを(恨み) 三五六ノ一  
 つれなきひとを(戀ひ) 三二四ノ六

テ

ト

てびきにたえぬ 三九九ノ一  
 てるつきかげの 二九八ノ一  
 とかへるやまの 四四三ノ三  
 とがむばかりの 二二四ノ八  
 とすすぎにける 三〇六ノ四  
 ときはまつつ 三二五ノ四  
 とくるたよりを 二九六ノ七  
 とけぬにしるき 三〇三ノ五  
 とけむをひとの 三〇三ノ六  
 とけむをひとと 三三八ノ二  
 としつきながき 三三六ノ三  
 としにさばりて 二九九ノ一  
 としにひとたび 三九五ノ二  
 としのこなたに(春も) 四九六ノ一  
 としのこなたに(春を) 二九八ノ六  
 としのみこゆる 四七六ノ四  
 としのわたりに 二五六ノ七

としのわたりは 二五六ノ五  
 とにもかくにも 四四五ノ四  
 とはぬはつらき 三八九ノ一  
 とはれぬわれや 三三九ノ三  
 とびたちぬべき 四三〇ノ四  
 とふにつけてぞ 二四七ノ三  
 とふにとはれぬ 四六七ノ二  
 とまらずきゆる 二二五ノ三  
 とまらぬことば 二二六ノ三  
 とまるいなふれ 三六八ノ三  
 とまるころも 四八一ノ五  
 とまるばゆくな 五〇三ノ四  
 ともかがみをも 二九五ノ四  
 ともどもとだに 四八一ノ一  
 ともまどはせる 二七九ノ五

ナ

ながむるわれも 二九七ノ五  
 ながめせしまに 四四五ノ二  
 ながらのほしと 四三三ノ一  
 ながらのほしに 四三三ノ二  
 ながらへにける 三六六ノ三  
 ながるるつきの 二五〇ノ八  
 ながるるみづも 二八五ノ一  
 ながれあふせも 三九三ノ四  
 ながれそめては 四〇六ノ四  
 ながれてかくし 三九〇ノ三  
 ながれてひとを 三三八ノ三  
 なきつるなべに 二五九ノ三  
 なきなといはば 三三九ノ四  
 なきなをたてて 三三九ノ三  
 なきもはてぬに 二四六ノ三  
 なくこゑかたき 二五〇ノ六  
 なくこゑきけば 二二九ノ二  
 なくこゑわかみ 二二五ノ七  
 なくなくもなほ 四三八ノ三  
 なくひとこゑを 二六〇ノ一  
 なげきこりつむ 四二二ノ四

なげきのしたに 四〇九ノ一  
 なげくころを 四七〇ノ一  
 なげどかひなき 三五四ノ四  
 なごりありげも 三七九ノ一  
 なごりしもこそ 三五九ノ一  
 なごりにそでの 三七八ノ五  
 なぞやまもりの 三五二ノ五  
 なたたるやどの 二八二ノ四  
 なたつよわたる 二五〇ノ五  
 なたはみどりの 二四三ノ四  
 などあきかぜの 二五四ノ二  
 などいつはりも 三六三ノ四  
 などいまさらにも 四二二ノ五  
 などかおもひに 四〇一ノ三  
 などかかたみの 四九七ノ四  
 などかかなしと 四四九ノ六  
 などかつらしと 四六〇ノ二  
 などかなげきの 二二〇ノ六  
 などかなみだの 四二二ノ四  
 などこゑがたき 三四五ノ四

などわがやどに  
 なにおもふとか  
 なにかくるらむ  
 なにかこのたび  
 なにかなにはの  
 なにかはきかむ  
 なにかはきみが  
 なにかはきみを  
 なにかはきみに  
 なにとてひとに  
 なにかおほく  
 なにかはなを  
 なににきえなで  
 なにくやくしく(あけて)  
 なにくやくしく(おもひ)  
 なにしのおふの  
 なににひとこゑ  
 なにのみあきを  
 なにはたちぬる  
 なにはのうらに  
 なにはのかたを

三九一ノ二  
 二六四ノ二  
 四六八ノ三  
 三六七ノ一  
 三〇九ノ二  
 四二二ノ二  
 二七四ノ三  
 三二一ノ六  
 三九一ノ三  
 三五二ノ四  
 四三七ノ五  
 二二八ノ五  
 四七三ノ二  
 四一六ノ一  
 三七二ノ二  
 四四九ノ一  
 四〇五ノ五  
 二五九ノ四  
 四五三ノ一  
 三九一ノ四  
 四〇九ノ三

なにへだつらむ  
 なにをかひとの  
 なびくごとを  
 なべてにしきに  
 なべてのよをも  
 なほあさましき  
 なほあたらしく  
 なほうきぐさの  
 なほうちかけよ  
 なほうのはなの  
 なほきみきくの  
 なほこそぬれめ  
 なほこりすまの  
 なほそこころは  
 なほたづねくる  
 なみいづかたに  
 なみかきわけて  
 なみたかきうらに  
 なみたちかへる  
 なみだなるらし  
 なみだにさへも

四七三ノ三  
 三一ノ二  
 二六〇ノ六  
 二八ノ五  
 四〇ノ四  
 三二ノ二  
 二三四ノ三  
 二九七ノ六  
 四三五ノ四  
 二四一ノ六  
 三九六ノ二  
 二二三ノ一  
 三七四ノ一  
 四三八ノ二  
 四六二ノ二  
 四〇八ノ一  
 三八一ノ一  
 三八一ノ二  
 二六〇ノ四  
 二五七ノ六  
 三四一ノ一

なみだにそむる  
 なみだにほなも  
 なみだのあめに  
 なみだのいろも  
 なみだのかはと  
 なみだのかはの  
 なみだもほるは  
 なみにもとめよ  
 なみにわがみを  
 なみのかすをも  
 なみのこころは  
 なみのこころも  
 なみのぬれぎぬ  
 なみのほなこそ  
 なみはあらへど  
 ならしがほには  
 ならのならびて  
 ならばぬさとほ  
 なりみてしがな  
 なるとはすれど

三二三ノ二  
 五〇三ノ三  
 四八二ノ二  
 三三二ノ一  
 三七五ノ一  
 二七二ノ一  
 三〇七ノ三  
 四八六ノ一  
 三〇五ノ二  
 三六五ノ一  
 三五六ノ四  
 三九五ノ三  
 四八七ノ二  
 二二三ノ三  
 二七〇ノ五  
 四六八ノ四  
 四四七ノ二  
 五〇〇ノ二  
 三九三ノ六  
 二二一ノ一  
 三四八ノ一

なるとはなしに  
 なるるかひなく  
 なれにけりとも  
 なれぬるものは

三五一ノ一  
 三七四ノ四  
 四三二ノ一  
 四〇九ノ二

ニ

にしきあらふと  
 にしきたつたの  
 にしはやまべを  
 にはかにもふる  
 にはしるたへに  
 にはひあかぬに  
 にはひかうつせ  
 にはふさかりも

二八五ノ二  
 二八〇ノ六  
 三七七ノ五  
 二九一ノ五  
 二九八ノ四  
 二二三ノ二  
 二二五ノ一  
 二二三ノ二

ヌ

ぬさをぞひとは  
 ぬしなきやどと  
 ぬれにしそでの  
 ぬれにしそでは

二八五ノ六  
 五〇三ノ一  
 三四五ノ二  
 二六〇ノ二

ネ

ねごめにかぜの  
 ねざしとめてし  
 ねざめにつゆは  
 ねてこそさらに  
 ねなくにゆめと  
 ねなくにゆめの  
 ねになくまでに  
 ねぬにみしかば  
 ねもみしものを  
 ねをだにのこせ  
 ねをなくむしの

二二七ノ二  
 三五八ノ四  
 三五三ノ五  
 二二六ノ四  
 三三八ノ四  
 三五五ノ六  
 三三六ノ二  
 三四二ノ二  
 三三六ノ一  
 三七〇ノ一  
 三五八ノ五

のがひにはなつ  
 のちうきことも  
 のちうきものと  
 のちのみそかを  
 のちみむひとや  
 のどけくぞみる

四七九ノ二  
 四五四ノ二  
 三八七ノ二  
 二五三ノ一  
 二六七ノ五  
 二二〇ノ四

のなかのしみづ  
 のべのあきはぎ  
 のべのあさちは  
 のべのかすみと  
 のべよりきりの

三五六ノ五  
 二六九ノ九  
 三七六ノ二  
 二二三ノ三  
 四五二ノ三

ハ

はかなきみづも  
 はかなきゆめに  
 はかなくあきは  
 はぎのしたげの  
 はたものもなき  
 はつあきかぜは  
 はつうぐひすの  
 はてはかげなく  
 はてはくるをも  
 はなさかぬきを  
 はなさかりゆく  
 はなさきぬべき  
 はなたちばなぞ  
 はなにさかなむ

三五二ノ三  
 三五五ノ二  
 二九〇ノ二  
 二六五ノ一  
 二八一ノ三  
 四三七ノ三  
 五〇〇ノ五  
 二八八ノ三  
 三五七ノ三  
 四二二ノ二  
 二二三ノ五  
 二四九ノ六  
 二四七ノ六  
 二四九ノ四

|            |      |         |       |
|------------|------|---------|-------|
| はなにしたらぬ    | 二二ノ四 | はねならはしに | 二四ノ三  |
| はなにつけても    | 二二ノ四 | はまのまきごも | 三三ノ六  |
| はなのあたりと    | 二二ノ五 | はやくあらしの | 四四ノ六  |
| はなのあるじや    | 二二ノ五 | はやくもひとに | 三六ノ五  |
| はなのいるいろ    | 二六ノ三 | はやこだかかれ | 四九ノ三  |
| はなのおもては    | 二二ノ三 | はらばばそでや | 三五ノ一  |
| はなのかげにて    | 二二ノ四 | はらひもあへず | 二九ノ五  |
| はなのこころの    | 二七ノ六 | はらふばかりの | 三五ノ六  |
| はなのこころや    | 二二ノ四 | はらふひとのみ | 二六ノ一  |
| はなのさかりは    | 二二ノ一 | はるかへるとも | 二八ノ一  |
| はなのさかりを(心) | 四九ノ二 | はるきにけりと | 二〇ノ一  |
| はなのさかりを(人) | 二四ノ一 | はるけきひとを | 四〇ノ二  |
| はなのためしに    | 二九ノ八 | はるさくはなを | 三三ノ四  |
| はなのときほも    | 二九ノ二 | はるさへけふに | 二八ノ二  |
| はなのなをのみ    | 二七ノ八 | はるにかならず | 二七ノ六  |
| はなのもとにぞ    | 二五ノ八 | はるのかぎりは | 二九ノ二  |
| はなばときほの    | 三三ノ四 | はるのかすみぞ | 二四ノ二  |
| はなみにゆかむ    | 二八ノ五 | はるのさがとぞ | 三〇ノ一  |
| はなもてはやす    | 二八ノ四 | はるのはじめは | 四九ノ四  |
| はなもみぢも     | 二九ノ一 | はるはなみだも | 二〇ノ一  |
| はなをたのめる    | 四七ノ五 | はるよりのちは | 四九ノ一  |
|            |      | ひかげにおふる | 四四ノ一  |
|            |      | ひかりさやかに | 三七ノ三  |
|            |      | ひかりにひとの | 二三八ノ一 |
|            |      | ひかりのまにも | 三七八ノ四 |
|            |      | ひかりみえさす | 四四ノ一  |
|            |      | ひさしかるべき | 三六ノ四  |
|            |      | ひさしきこころ | 二八ノ一  |
|            |      | ひじりのみよの | 四九ノ三  |
|            |      | ひだにへだてず | 三四ノ五  |
|            |      | ひとしれぬれを | 三〇八ノ三 |
|            |      | ひとづなてらで | 三九五ノ五 |
|            |      | ひとづてにやは | 二二ノ一  |
|            |      | ひとにかちぬと | 四七ノ六  |
|            |      | ひとにこころは | 三八ノ三  |
|            |      | ひとにしらるる | 三四ノ五  |
|            |      | ひとにしらるる | 三三ノ一  |
|            |      | ひとのおもひも | 四四ノ二  |
|            |      | ひとのこころに | 四九ノ一  |

|             |       |              |       |
|-------------|-------|--------------|-------|
| ひとのこころの(嵐)  | 四六ノ五  | ひとめをたびと      | 三九ノ一  |
| ひとのこころの(隈)  | 二七ノ六  | ひとやけぬると      | 三三ノ三  |
| ひとのこころの(花)  | 二二ノ二  | ひとよのほどに      | 三三ノ五  |
| ひとのこころは     | 二六ノ六  | ひとりかへるの      | 三六ノ三  |
| ひとのこころも     | 二五ノ三  | ひとりぬるよの      | 二九ノ七  |
| ひとのこころを(頼み) | 三三ノ三  | ひとりねがたき      | 二九ノ四  |
| ひとのこころを(枕)  | 四六ノ四  | ひとをばるかに      | 四九ノ二  |
| ひとのたからと     | 三〇ノ五  | ひるふとせしに      | 三〇ノ二  |
| ひとのつまとは     | 四八ノ三  |              | 四六ノ二  |
| ひとのてにありと    | 四六ノ一  |              |       |
| ひとのなげきは     | 三二ノ一  |              |       |
| ひとのなみだも     | 四九ノ二  | ふかきこころの      | 四八ノ一  |
| ひとのふみみぬ     | 四七ノ四  | ふかきこころは      | 四三ノ二  |
| ひとのみぬまは     | 三〇ノ一  | ふかきこころも      | 三〇ノ三  |
| ひとはくるしと     | 三二ノ四  | ふかきこころを      | 三九ノ一  |
| ひとひにちたひ     | 三三ノ五  | ふかきはいかに      | 三六ノ二  |
| ひとひもなみに     | 三五ノ四  | ふかくぞはなの      | 二七ノ一  |
| ひとへもきみを     | 三三ノ一  | ふきくるごとに      | 二八ノ二  |
| ひとまにのみぞ     | 三五八ノ二 | ふきなみだりそ      | 三二ノ二  |
| ひとめにかくる     | 四〇八ノ三 | ふくかとぞきく      | 三三ノ二  |
| ひとめのしげき     | 三六四ノ二 |              | 二七六ノ三 |
|             |       | ふくゆふぐれを      | 二七三ノ四 |
|             |       | ふしかへりこそ      | 三七ノ三  |
|             |       | ふしのかすなき      | 三三ノ五  |
|             |       | ふじのけぶりの      | 四七八ノ二 |
|             |       | ふじのねにのみ      | 三〇ノ九  |
|             |       | ふすとこごとに      | 四五九ノ四 |
|             |       | ふたたびはなを      | 二二九ノ四 |
|             |       | ふたむらやまの      | 三四ノ一  |
|             |       | ふたむらやまも      | 三四ノ三  |
|             |       | ふちせになると(何か)  | 三五ノ一  |
|             |       | ふちせになると(何か)  | 四二ノ一  |
|             |       | ふちのはなとぞ      | 五〇ノ二  |
|             |       | ふれこすしほに      | 四八ノ四  |
|             |       | ふれもかよはぬ      | 二五八ノ四 |
|             |       | ふはのせきやに      | 四七九ノ三 |
|             |       | ふみおくあとは      | 四五ノ一  |
|             |       | ふみとめてける      | 二二〇ノ二 |
|             |       | ふゆのはなとは      | 二九七ノ二 |
|             |       | ふりつむゆきの(きえぬ) | 二九七ノ四 |
|             |       | ふりつむゆきの(たえぬ) | 二九七ノ二 |
|             |       | ふりにしいると      | 二二ノ六  |

ふりにしとこも  
ふりぬること  
ふりでつたなく  
ふることのはな  
ふるしちゆきも  
ふるすばかりの  
ふるとともに  
ふるにかひある  
ふるのわさだの  
ふるをあめとも

三五〇ノ五  
四八〇ノ二  
二二六ノ五  
四七四ノ一  
四一九ノ二  
三四六ノ五  
三七〇ノ四  
二二〇ノ一  
三〇一ノ四  
五〇二ノ三

へ

へだつるくもの  
へだてはてしてし  
へにけるとしの

四五五ノ三  
三四六ノ一  
四五四ノ四

ホ

ほとけになれる  
ほととぎすをや  
ほどなくかへす  
ほのかにしつる

四九九ノ二  
二四三ノ五  
四八〇ノ二  
二五九ノ二

ほりえみにゆく  
ほりしにこりに

マ

まさきのかつら  
まさしからむ  
まさるらむとも  
またかきつかで  
まだきぬるとも  
まだきふきぬる  
まだみよしのの  
またやまのほに  
またるるまでも  
まちいづるともは  
まちくらすまの  
まちでもよそに  
まちどほにのみ(聲)  
まづさくばなを  
まつにけぬべし  
まつにてとしを

三〇九ノ三  
三〇五ノ一  
四三三ノ三  
三〇一ノ一  
三〇六ノ一  
四七五ノ三  
二六四ノ三  
三六九ノ一  
二二三ノ五  
三三六ノ二  
四六八ノ二  
二九五ノ三  
二五〇ノ三  
四六七ノ一  
二四〇ノ三  
二二三ノ三  
四九九ノ三  
四六八ノ一  
三六二ノ四

まつのこころを  
まつのこすゑも  
まつのこだかく  
まづはそでにぞ  
まづはつゆきを  
まづもみちばと  
まつよりほかの  
まづわすらるる  
まつをふたたび  
まどひしほどや  
まなくかけても  
まれくをばなに  
まれにあふよは

ミ

みえにけるかな  
みえぬいとぞ  
みがけるものに  
みかさのやまを  
みごもりながら  
みざらむことや

三四二ノ四  
四六〇ノ二  
三四四ノ四  
三四二ノ三  
三八〇ノ一  
四八二ノ三

みすともおとに  
みすばこひしと  
みすべきひと  
みだりにひとを  
みちとほくとも  
みづはくむまで  
みづやまさらむ  
みてもはかなき  
みなかみしもの  
みになぞらふる  
みにならむとは  
みになれぬをぞ  
みになれぬれば  
みれにぞはなの  
みれのしらくも(たちまさ)  
みれのしらくも(たちし)  
みれのまつかぜ  
みのいたづらに  
みのかすならぬ  
みのしらくもに  
みのしるころも

四五六ノ三  
三二〇ノ一〇  
三六四ノ五  
四二三ノ三  
四九四ノ四  
四七五ノ一  
四四一ノ二  
三七七ノ四  
四六七ノ四  
二二〇ノ三  
二七六ノ四  
三七〇ノ五  
三七一ノ一  
二九八ノ九  
四七三ノ二  
二四三ノ六  
四三三ノ三  
四三二ノ三  
四八八ノ一

みのぬれぎぬは  
みはてぬゆめぞ  
みもこがれぬる  
みやこちかくも  
みやこにほふ  
みやのくさきと  
みやまほとりに  
みゆるさくら  
みゆるはつゆの  
みよのほとけに  
みよりあまれる  
みるにぞゆきの  
みるめなきこと  
みるめなくして  
みをおきかぜに  
みをおしほにぞ  
みをおなじなに  
みをこころとも  
みをつくしても  
みをなげつとも  
みをはづかしの

三九四ノ四  
二四四ノ四  
四〇一ノ五  
四九〇ノ一  
二三四ノ一  
四九七ノ一  
四三五ノ二  
二二一ノ三  
二二九ノ三  
三三三ノ三  
二九〇ノ七  
二九六ノ一  
三七二ノ四  
三〇四ノ二  
二六一ノ一  
四四二ノ一  
二八六ノ四  
三九〇ノ五  
三九五ノ四  
三七三ノ二  
三三〇ノ一

みをはやながら

ム

むかしおぼゆる  
むかしのぶの  
むかしながらの  
むかしのあきを  
むかしのつまと  
むかしのほるを  
むかしもいまも  
むなしきこひも  
むなしきそらに  
むなしきれをや  
むべちることな  
むべとことなつに  
むべもこころある

四七四ノ三  
四三六ノ一  
二六五ノ四  
三八五ノ三  
四七三ノ四  
三三二ノ一  
五〇一ノ一  
三三二ノ二  
二四八ノ四  
三九七ノ五  
三九八ノ一  
二二三ノ五  
四一八ノ三  
四三三ノ一

モ

もとこしこまに  
もとにやどして  
ものあらがひは  
ものうかるみは  
ものおもひあへる  
ものおもひそふる  
ものおもふなべに  
ものおもふひとの(心)  
ものおもふひとの(袂)  
ものおもふひとの(宿を)  
もみぢあかくぞ  
もみぢせさする  
もみぢそむとや  
もみぢながらに  
もみぢにばなも  
もみぢにまさる  
もみぢのいろも  
もみぢのしき  
もみぢなとこに

三九三ノ三  
二七四ノ一  
三八三ノ四  
二五二ノ二  
二四八ノ二  
二八六ノ四  
二六九ノ八  
二九六ノ六  
二八〇ノ七  
二七七ノ五  
二八三ノ三  
二八二ノ一  
二八〇ノ二  
二八二ノ二  
二八五ノ五  
四八四ノ三  
二九三ノ五  
二八一ノ四  
四七五ノ四

ヤ

もゆとはひとに  
もりのこのはは  
もろともこそ  
やどにおりしく  
やどるつきさへ  
やなぎのまゆぞ  
やへのいろにも  
やまおろしには  
やましたみづに  
やまぢなたれか  
やまとなでし(色や)  
やまとなでし(散る)  
やまかきくもり  
やまのかひより  
やまのたきつせ  
やまのはつらき  
やまのはなくば  
やまのみゆきも

三三ノ五  
二九二ノ三  
四四八ノ三  
三三六ノ三  
二八四ノ七  
四七〇ノ二  
三三九ノ一  
二二二ノ四  
四三七ノ四  
三六五ノ五  
四五四ノ一  
三六〇ノ二  
二四九ノ七  
二九四ノ六  
四六一ノ三  
二九六ノ五  
三〇六ノ六  
四六四ノ三  
二九四ノ五

ユ

やまのみぢぞ  
やまふみまどふ  
やまよりいでし  
やみにふるみは  
やみにまどふを  
やむときもなく  
やらばかすみの(別こそ)  
やらばかすみの(別こそ)  
ゆきがてにさへ  
ゆききのみちは  
ゆきだにとけぬ  
ゆきつきがたき  
ゆきてさへこそ  
ゆきてみむとや  
ゆきとやよその  
ゆきめぐりても  
ゆくうまにむちを  
ゆくくものみは  
ゆくとなひひそ

二八四ノ一〇  
四五三ノ五  
三三二ノ二  
二七〇ノ七  
四一七ノ八  
二九三ノ二  
三八九ノ三  
四八五ノ五  
二九二ノ二  
四八四ノ二  
二二三ノ一  
四八七ノ四  
三三七ノ四  
二五一ノ五  
二三八ノ二  
四八二ノ四  
四七九ノ一  
四二二ノ三  
四八二ノ四

ヨ

ゆくへもしらぬ  
ゆふぐれにさへ  
ゆふつけどりは  
ゆめうつつとも  
ゆめかとのみぞ  
ゆめちとだにも  
ゆめぢにさへや  
ゆめぢにまふふ  
ゆめぢをまたも  
ゆめにだにみぬ  
ゆめのうちにも  
ゆめをうつつに

三八一ノ一  
二三八ノ六  
四〇〇ノ二  
四九六ノ四  
三七二ノ二  
二六七ノ二  
四二七ノ三  
四二二ノ二  
四二二ノ六  
五〇四ノ一  
五〇四ノ二  
二三四ノ五

よにへぬものと  
よにへぬをだに  
よにもそこには  
よのうきときの  
よのことわりと  
よのためしにも  
よのみじかくて  
よひもいとこそ  
よふかくめをも  
よぶかひありて  
よぶこそにさへ  
よぶどきかすと  
よらむなきさぞ  
よりつきがたき  
よるしらなみを  
よるになればや  
よるのにしきの  
よるはつきかと  
よるほどもなく  
よるをぞひとば  
よをいたづらに

三六四ノ二  
三八四ノ四  
四〇二ノ一  
二六九ノ七  
二五八ノ六  
四二二ノ三  
三七九ノ三  
三〇〇ノ二  
二四四ノ五  
二五三ノ三  
四二二ノ一  
四二二ノ一  
四四二ノ一  
三三三ノ三  
四三三ノ四  
四六五ノ一  
二二四ノ七  
三六一ノ二  
四三三ノ四  
二六六ノ五

ワ

よをうみわたる  
よをへてさばに  
わがうちとけて  
わがおいらくは  
わがおもひにも  
わがおもふひとの(こと)  
わがおもふひとの(手を)  
わがかりごろも  
わがくるがみの  
わがくるがみを  
わがこころこそ  
わがごとたえず  
わがことのはは  
わがこゝろもでは(今も)  
わがこゝろもでは(露に)  
わがななくれとも  
わかなつみにと  
わかかなはつまで

四二四ノ一  
三五〇ノ三  
三八五ノ一  
二七四ノ二  
四七五ノ一  
二七七ノ一  
四八二ノ六  
二四四ノ六  
二九五ノ二  
四六二ノ三  
四七三ノ五  
四七五ノ六  
四三三ノ五  
四三三ノ六  
三三四ノ一  
二六八ノ一  
四六九ノ六  
二〇九ノ三  
二二二ノ二

わかなもなにも  
 わがまつあきぞ  
 わがみつひとの  
 わがみしぐれに  
 わがみにうとき  
 わがみにしあれば  
 わがみにちかき  
 わがみにばまだ  
 わがみのうらや  
 わがみはきみに  
 わがみひとつの  
 わがみひとつは  
 わがみるえだは  
 わがみをあきの  
 わがみをすてて  
 わかむらさきの  
 わかむらさきは  
 わがものおもひを  
 わがものにして  
 わがやどちかく  
 わがやのそのに

二二〇ノ二  
 二五〇ノ二  
 二二四ノ五  
 二九四ノ九  
 三二七ノ四  
 三三九ノ五  
 三四九ノ二  
 四五二ノ二  
 三三五ノ五  
 四九八ノ六  
 二二六ノ一  
 三〇三ノ八  
 二二六ノ四  
 二六九ノ五  
 三五〇ノ三  
 四七一ノ六  
 四四六ノ一  
 三三〇ノ三  
 三〇三ノ四  
 三〇八ノ一  
 二二五ノ六

わかれぬものは  
 わがぬながらも  
 わきてこよひの  
 わきてみゆるは  
 わきてもおける  
 わくるこころを  
 わけてもひとに  
 わするばかりの  
 わするるくさの  
 わするるほども  
 わすれぐさとぞ  
 わすれむとおもふ  
 わたらばあさき  
 わたりみてこそ  
 わたるせもなく  
 わたるてふせを  
 わびしきこゑに  
 わびしきよりは  
 わぶるなみだの  
 われこそまづは  
 われぞよるべも

四四九ノ二  
 四七六ノ三  
 二七二ノ一  
 二七一ノ二  
 四三九ノ二  
 三四六ノ四  
 三三三ノ二  
 三五八ノ一  
 三〇八ノ五  
 三六五ノ四  
 三八七ノ四  
 三八二ノ二  
 三九三ノ二  
 三九二ノ三  
 二七一ノ六  
 三九三ノ一  
 二六〇ノ一  
 四四〇ノ二  
 四三三ノ二  
 三七三ノ五  
 三三七ノ二

われぞわがみの  
 われとまればむ  
 われにいぐらも  
 われぬれぎぬは  
 わればあしべの  
 わればしづくに  
 わればつゆけき  
 わればむかしの  
 わればわかれの  
 わればわれにも  
 われもあじるに  
 われもあだなは  
 われもかたみに  
 われもなみだに  
 われもむなしき  
 われもゆきてぞ  
 われよりこゆる  
 われをやひとの  
 るでのかはづと

三〇〇ノ五  
 二五一ノ三  
 四一五ノ四  
 四六九ノ五  
 三二二ノ五  
 四九七ノ二  
 二六五ノ三  
 四六六ノ二  
 二四五ノ四  
 三〇二ノ一  
 四三七ノ二  
 三四五ノ六  
 二二〇ノ四  
 四八五ノ三  
 二四八ノ七  
 四九六ノ二  
 四一〇ノ四  
 四三三ノ三  
 三一八ノ二

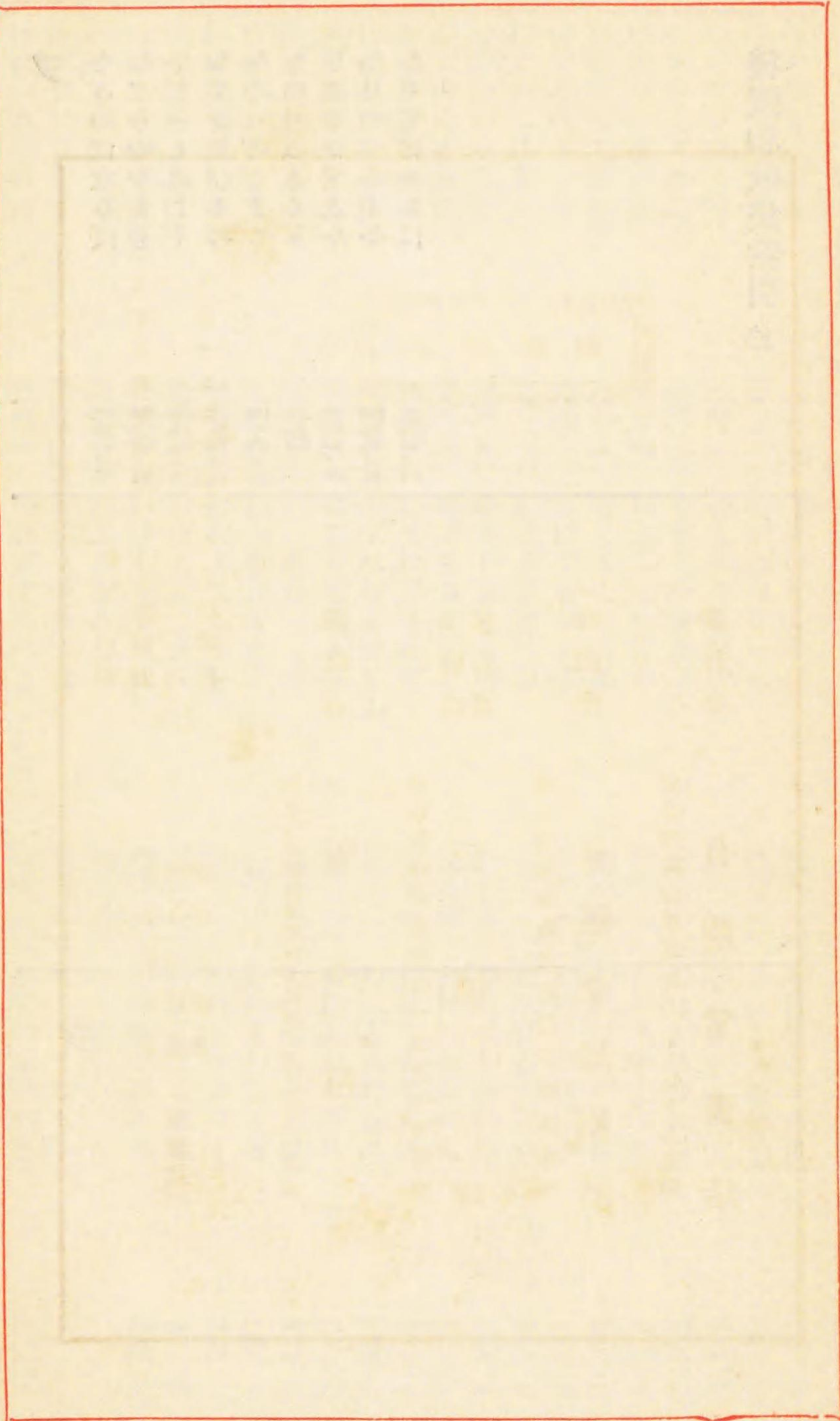
ヲ

をぎのばならば  
 をぐらのやまも  
 をしきものこそ  
 をちかたびとの  
 をのへのこまつ  
 をのへのさくら  
 をばながすゑを  
 をりつつちよを  
 をりてはさらに

三七〇ノ三  
 四六〇ノ三  
 四八三ノ二  
 二五七ノ二  
 四二六ノ二  
 三三〇ノ一  
 二七七ノ六  
 四九五ノ五  
 二六七ノ六

後撰和歌集索引 終





大正十五年六月二十日印刷  
大正十五年六月二十三日發行

有朋堂文集  
後撰和歌集  
(非賣品)

編輯者

塚本哲三

東京府下大久保町西大久保二百三十六番地

印刷者兼  
發行者

三浦理

東京市神田區錦町一丁目十九番地

印刷所

有朋堂印刷所

東京市神田區錦町三丁目九番地

發行所

有朋堂書店

東京市神田區錦町一丁目十九番地

不許複製

*[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]*

*[Faint bleed-through text from the reverse side of the page, enclosed in a red rectangular border]*

办 理 部

